

## 岡部(株)、お茶の水女子大学、千葉ジェッツ の3事業者が 「ミライの海と身体を育てる」コラボレーション授業を開講

～南房総市・富浦小学校4年生が、海藻を使ったワークショップとバルシューレも体験～

建設資機材事業や海洋事業を展開する岡部株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役 社長執行役員：河瀬 博英、以下「当社」）は、お茶の水女子大学 総合知開発研究機構 サイエンス&エデュケーション研究所（以下、「お茶の水女子大学」）、プロバスケットボールチームを運営する株式会社千葉ジェッツふなばし（以下、「千葉ジェッツ」）とともに3事業者のコラボレーション特別授業を開講いたしました。

本件は、当社の海洋事業における活動指針である「豊かな海づくりで地球環境の保護に貢献する」をメインテーマに実施する、千葉県内の小学生を対象とした「特別コラボレーション授業（以下、「特別授業」）」です。

3事業者それぞれが拠点を構える千葉県内の子どもたちに、普段とは異なる特別授業を提供することで地域貢献を促進するという目的の下、当社、お茶の水女子大学および千葉ジェッツ3事業者の連携によって実現したものです。当日は当社キャラクターの「オカベアー」、千葉ジェッツ公式マスコットキャラクター「ジャンボくん」とマスク・ド・オッチーも駆けつけ、特別授業を見守りました。



<特別授業の様子>

2023年10月3日（火）、「ミライの海と身体を育てるプロジェクト」と銘打った特別授業には、千葉県・南房総市立富浦小学校（以下、「富浦小」）4年生30名と保護者18名が参加しました。当日は休憩

をはさんだ約3時間を3つのプログラムに分けた授業で構成され、当社社員による海洋環境の基本を座学で学んだのち、お茶の水女子大学の特任講師である榎戸三智子先生による「海藻おしば」のワークショップでクリエイティブ面を刺激し、後半には千葉ジェッツアカデミーの渡邊都月輝コーチの指導によるバルシューレ体験でからだを動かす特別授業を体験しました。

座学では、当社社員・須田健太による「藻場（もば）と磯焼けについて」の講義が行われ、日ごろから沿岸に位置する富浦小に通い、海に親しむ機会の多い子どもたちは熱心に授業に参加し、「どうやって（海藻の）種をロープに植えて、苗にするのですか？」などの質問が飛び交いました。

お茶の水女子大学・榎戸氏によるワークショップでは、館山市で採集された「アオサ」、「フシツナギ」や、当社の応用藻類学研究所（島根県隠岐郡海士町）が実験・研究用に保管している海藻「カジメ」、「クロメ」など、複数の海藻を使用した「海藻おしば」の“オリジナルしおり”を制作。子どもたちは海藻の香りや色あいを観察し、位置を工夫しながら貼り付けたり、切りぬいたりしながら、自分だけのしおりを制作しました。



<ワークショップで使用された海藻をつまみあげる様子>



<「海藻おしば」で、思いおもいのデザインがつけられた>

バルシューレ体験は同校の体育館で行われ、千葉ジェッツアカデミーの渡邊コーチの指導の下、子どもたちは準備運動ののち、課題にチャレンジ。ボールを高く投げてキャッチするメニューでは少しずつレベルがあげられてゆく中で一所懸命にからだを動かし、給水休憩中には仲間と「どうやったらできるかな？」と相談し合うなど、仲間と協力し合いながら作戦を立てる楽しみも見出していました。



〈渡邊コーチの指導に耳を傾ける子どもたち〉



〈各自の作品を手にして撮影された、特別授業の記念写真〉

## ■講師紹介（3名／講義順）

- |                     |  |
|---------------------|--|
| □「藻場と磯焼けについて」講師     | 岡部株式会社 海洋事業部<br>須田 健太（すだ・けんた） 博士（水産科学）                           |
| □「海藻おしばい ワークショップ」講師 | お茶の水女子大学 総合知開発研究機構<br>サイエンス&エデュケーション研究所<br>特任講師 榎戸 三智子（えのきど・みちこ） |
| □バルシューレ体験 指導        | 千葉ジェッツアカデミー 渡邊 都月輝（わたなべ・つづき）                                     |

当社は本件および同様の教育分野での地域貢献活動を通じ、当社が重点的に取り組むSDGs目標のひとつ「14.海の豊かさを守ろう」への挑戦とともに、企業理念である「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」のさらなる実現を目指して邁進してまいります。

## ■岡部株式会社（証券コード：5959） 会社概要

1917年（大正6年）、東京・押上の地に創業。「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」を企業理念に、耐震・免震製品などの建設関連製品事業のほか、海洋事業も展開。技術開発により被害を減らすことでの防災・減災・国土強靱化への貢献や、環境に配慮した製品開発・製造など、日本発、世界に照準を合わせて展開。建設関連製品事業等を通じて人・社会・地球との共存共栄をはかり豊かな社会づくりに貢献します。

## ■本件に関するお問い合わせ先

**岡部株式会社** 経営企画室・広報チーム（担当：小澤） E-mail：[okabe\\_a010@okabe.co.jp](mailto:okabe_a010@okabe.co.jp)  
〒131-8505 東京都墨田区押上 2-8-2 / TEL：03-3624-5119

## ■岡部(株) 公式 SNS：「X（旧 Twitter）」 [@OkabearOfficial](#)

入社3年目・技術開発部所属のクマ社員「[オカベアー](#)」が、  
センパイ社員といっしょにお仕事風景などをお届けしています(´I`)

